

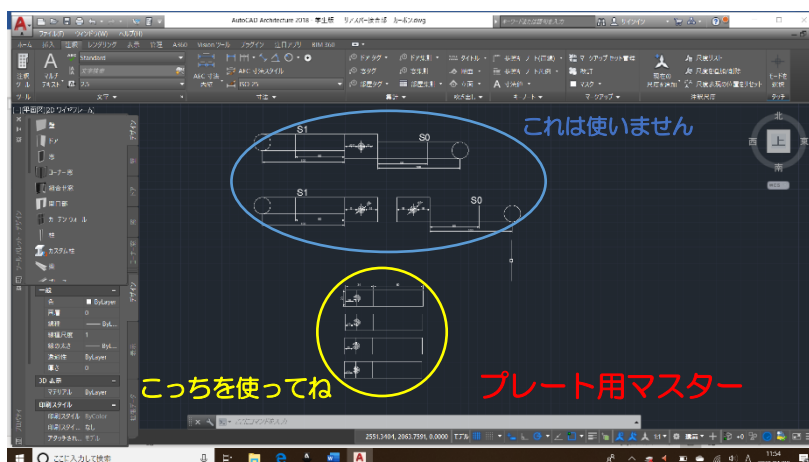
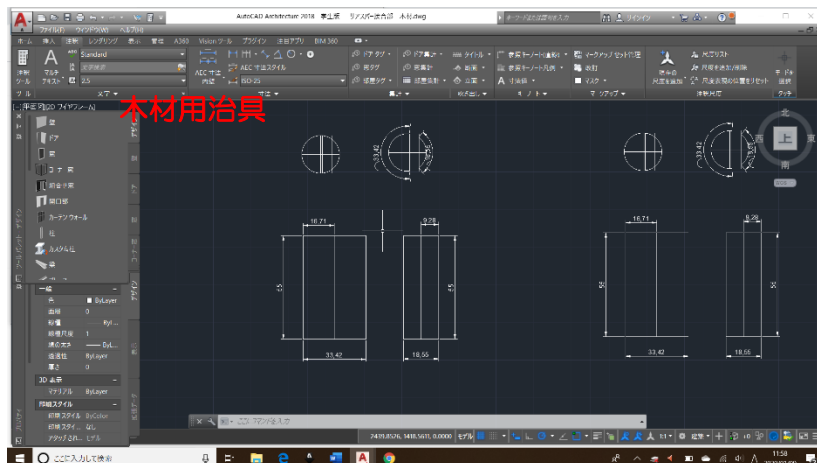
リアスパ接合部（ボルト接合 ver.）の作り方

■ 必要なもの

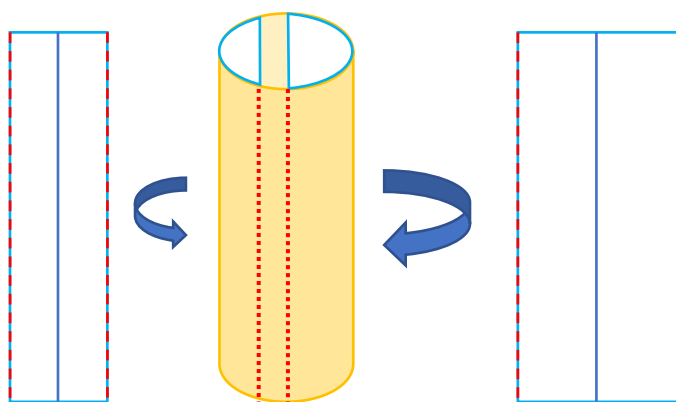
- ・リアスパの内径と同じ径の丸棒
- ・カーボンプレート
- ・接合部用のステパイ
- ・治具（プレート厚 5mm で作るなら去年の治具をそのまま使えるよ）

■ 手順

- ① 治具（木材用）とマスター（プレート用）を必要数印刷して、裏にセブンを貼って線の通りに切り出す。



- ② カーボンプレートにマスターを貼って、通常通り穴あけ&カーボンファイト
穴あけは数的にも時間がかかるので、プレートだけでも早めに取り掛かることを
お勧めします。去年は途中で全箇所この接合部にするのを諦めたので、作りかけ
のプレート(穴あけと切削が済んだやつ)がもし翼棚に残ってたらぜひ使ってくだ
さい！
- ③ 丸棒を 50mm 幅でカットして、上面と底面に半円形の治具、側面に長方形
型の治具を貼る。この時、半円形治具の円弧が長方形治具の短辺に合うように
貼ってね。



- ④ 治具の線を目安に丸棒を縦方向に切り、線に合うように削る。糸鋸やベルサ
ンを使う方が早いけど、不安定でやりにくいです…何よりも怪我に気をつけて
ください！
- ⑤ プレートが木材片で挟んで、きつめにビニテで巻いて 420 硬化する。この時
ステパイも一緒に硬化する。
- ⑥ 硬化が済んだら、リアスパに入る径になるまで削る。
- ⑦ 主桁を接合し、頭を合わせながらリアスパに差し込んで接着&硬化。噛み合
う向きがあるので、オスフラ側、メスフラ側がどっちにきたらいいかきちんと確認
しながら接着してね。